

藍野大学の学生のみなさんへ

藍野大学

学長 菅田 勝也

新型コロナウイルス（COVID-19）の第3波が到来し、本学が所在する大阪府においても重症患者の急増に伴い、医療体制がひっ迫していることから12月3日に「大阪モデル」で赤信号が点灯されました。

これにより、全ての府民に対して、12月15日までの期間、「できる限り不要不急の外出を控えるよう呼びかける。」ことが決定しています。

一方で、文部科学省及び大阪府は、学校への対応方針については、「高等学校以下の学校種については感染対策を徹底したうえで分散登校や短縮授業などは行わず、通常の授業を継続する」としています。

これらを受け、本学としては、「教育の機会の提供を継続させるため、現状の分散登校及びオンライン授業を組み合わせた授業を引き続き実施する。」ことといたします。このような判断に至った経緯は、本学学生及び教職員の感染者が少なく、学内感染が発生していない点や、感染のリスクは通学を含む学内での感染ではなく、夜の飲食を伴う会合やクラブ活動などマスクを外した状態での密集・密接が主な要因とされていることを受けてのことです。

以上のことから、本学としましても、「活動レベル」を一部【レベル3】に引き上げるとともに、より一層の感染対策を徹底し、以下の取り組みを強化のうえ教育の機会を提供してまいります。

- ・登校以外の不要不急の外出自粛を強く要請
- ・manabaを活用した体調管理の継続・徹底
- ・マスクの着用及び手指消毒の徹底
- ・通学バス及び教室における、換気及び次亜塩素酸ナトリウムによる消毒の徹底

以 上